

ケアハウス近況報告

始まりました。やさしい薄紫や水色の花に、梅雨の訪れを感じます。

新型コロナワクチンの3回目接種が進み、感染者数も徐々に減少してきており、マスク着用が必要な場面につないでいる。まだ怖い気はします。個人的には、今までマスクを外して生活するのは怖い気がします。ケアハウスマスクリアと実施していき、今まで利用者様、職員共に感染するこ

となく防止できていくこの状況を守り続けていきたいと思つてあります。

そんな中、2月の節分には「コロナをやつつけよう!」と言ひながら豆まきをし、「一年の数なんて食べられない」とみんなで談笑しました。

また、5月の端午の節句には菖蒲湯で季節の行事を楽しみました。6月は七夕の準備で飾りを作り、7月は納涼祭を予定しています。先が見通しづらい状況ですが、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束と、利用者様と職員、皆様の健康を祈り、安心、安全に生活していくよう努めてまいります。



端午の節句

菖蒲湯で無病息災



おでかけ 再開！

外食やショッピングを楽しむには、まだ感染症の流行が気になる…でも、外気に触れたり車窓からの景色を楽しむドライブならできる！と、今年度からおでかけドライブを再開しました。

久しぶりのおでかけに心も弾み、笑みがこぼれます。「緑がきれい」「天気がよくて気持ちよかったです」「外に出られて、すごく気分転換になった」と好評。月に一度のドライブで、身も心もリフレッシュ！



編集後記

沖縄、奄美に次いで関東・甲信で梅雨入りが発表されました。長く続く雨に気持ちも沈みがちですが、少しずつ以前のようない常を取り戻しつつある苑内では、過ごす利用者様の笑顔は、雨雲を吹き飛ばしてしまいくらい輝いているように感じられます。できなくなつてしまつたことを嘆くのではなく、今だからできることを取り入れて、これからも利用者様の笑顔をたくさんお届けしていきます。

小峰公園にて